

週報

第七百二十四號

第一九七號

昭和十五年七月十四日

發行所

（每週一、四、六、日發行）



本年度の勞務動員計畫
浙江、福建沿岸交通遮斷の強化
英獨決戰と愛爾島の現勢

支那論 4

共產黨・軍及び國共關係

五錢

週報

號日四十二月七

第一九七號
昭和十五年十月二十四日發

（每週一回水曜日發行）

五錢

本年度の勞務動員計畫
浙江、福建沿岸交通遮斷の強化
英獨決戰と愛蘭島の現勢



新支那讀本

4

共產黨・軍及び國共關係

世界新情 勢に備へ 強ひて化せよ 拳國體制

露光量違いにより重複撮影

週報

五月二十七日(日)

昭和十一年度勞務動員計畫について

企 畫 院

英獨決戦と露動向の現勢

外務省情報部

法廷に於ける争議

警備省情報部

英獨決戦と露動向の現勢

外務省情報部

朝鮮半島の動向

外務省情報部

週日問題

五月二十七日(日)

▽島田支隊方面總司令部長官所
長、補給部長を補給部強化に懸
ける旨を發表。▽滿洲國、天照
大神を奉祀して建國神廟を創建
▼日支交渉締結交渉第四回會議
開催。▽國民政府、反動外人
に追放令を發す。

五月二十八日(月)

▽米内内閣總辭職決行。▽昭
和十一年度勞務動員計畫閣議
正式決定。▽日其締結決定
妥協に懸。外務省發表。▽米、
ビスマーク、明言に懸す。日
英の如何なる協定にも反
對する旨のムアトメント
發表。

五月二十九日(火)

▽後納内閣組閣の大命近衛文啓
公に降下。▽英國領土暫由支那
向。軍士百餘名英領方に懸す
る日英間交渉委員が外務省發表

五月三十日(水)

▽米のヒルマント援護案經
反對ムアトメントは、東亞の
軍事に對する英支と外務省
情報部長談表。▽米民主黨大
會、大統領候補にムアトマン
ト氏指名。

五月三十一日(木)

▽陸軍三長官會議、後任陸軍大
臣として東條英機中將を推選
。▽吉田海軍大臣留任決定。▽松
岡洋右氏外務大臣留任方受諾
。▽安全條約計畫、對露支貿易計
畫、交渉動員計畫臨時閣議決
定。

五月三十一日(木)

▽海軍公中中心に、陸軍軍艦
陸中隊、海軍吉田五中將、外
務省、廣澤右式の日首領會議
開催。日支條約交渉第四回會議
開催。日支間交渉委員に懸する
事案につき具體的案を審議

世界新情 勢に備へ 強世よ 奉國體制

露光量違いにより重複撮影

週報 (第七九七號)

昭和十年度勞務動員計畫について

企畫院：二

浙江、福建沿岸交通遮断の強化

海軍省海軍事務及部：二〇

☆決死部隊將士の覚悟

陸軍省情報部：二五

英獨決戦と愛蘭島の現勢

外務省情報部：二七

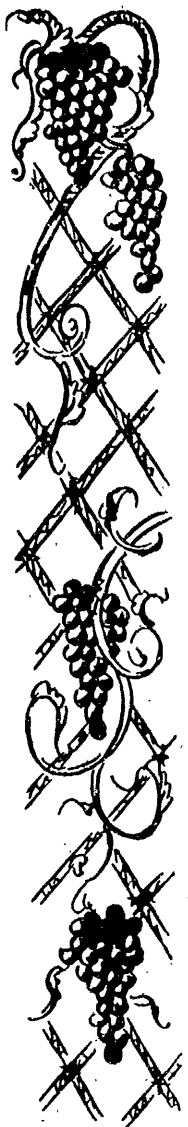
◆新支那讀本(四)

共産黨、軍及び國共關係………三

週間日誌

七月十五日(日)
 ▼島田支那方面艦隊司令長官浙江、福建沿岸交通遮断強化に関する宣言發表 ▼滿洲國、天照大神を奉祀して建國神廟を創建
 ▼日支條約締結交渉第四回會議開催 ▼國民政府、反動外人に追放令を發す
 七月十六日(金)
 ▼米内内閣總辭職決定 ▼昭和十五年度勞務動員計畫閣議で正式決定 ▼日比編布協定妥結に關し外務省發表 ▼米、ビルマ・ルート閉鎖に關する、日英の如何なる協定にも反對する旨のステートメント發表
 七月十七日(土)
 ▼後繼内閣組閣の大命近衛文麿公に降下 ▼英國領土經出支那向け軍需資材輸送禁絶方に關する日英間交渉妥結を外務省發表

七月十八日(土)
 ▼米の、ビルマ・ルート接濟禁絶反對ステートメントは、東亞の新事態に對する迷妄と外務省情報部長談發表 ▼米民主黨大會、大統領候補にルーズヴェルト氏指名
 七月十九日(日)
 ▼陸軍三長官會議、後任陸軍大臣として東條英機中將を推薦 ▼吉田海軍大臣留任決定 ▼松岡洋右氏外務大臣就任方受諾 ▼資金統制計畫、對滿支貿易計畫、交通動員計畫臨時閣議で決定
 七月十九日(日)
 ▼近衛公を中心に、陸軍東條英機中將、海軍吉田善吾中將、外務松岡洋右氏の四百圓會議開催 ▼日支條約交渉第五回會議開催 ▼日支國交調整に關する基本的事項並びにこれに附隨する事項につき具體的案文を審議



昭和十五年 勞務動員計畫について

企 畫 院

昭和十五年に於ける勞務動員に關しては、逐次緊要な事柄の處理を進めて行くと共に、一方で一年を通ずる総合的計畫の立案を急いでゐたが、この総合的勞務動員計畫は、去る七月十六日の閣議に於て決定を見たのである。

勞務動員計畫は物資動員計畫その他の總動員計畫と相俟つて、我が國の重大使命たる東亞新秩序建設を遂行する。

ための「人」の動員計畫であることは言ふまでもない。以下本年度勞務動員計畫の概要について述べよう。

一、總 論

まづ我が國勞務の需給狀況は、滿洲事變を契機として異常な變化を示して來たが、殊に今次支那事變が勃發すると共に、勞務需給は著るしく不均衡を來すやうになつ

たのであつて、今日到る處に人の不足が叫ばれ、求人難が懸へられてゐるのは即ちこれがためである。

急激に勞務需要が増加したためこの需給の不均衡を是正し、東亞新秩序の聖業の完遂に遺憾なきを期し、勞務の統制運用を圖る目的を以て、昭和十四年度より総合的に勞務動員計畫を設定實施したのであるが、各産業部に現はれてゐる實績等から見ても、勞務需給の逼迫度はますます加はりつゝあり、必要勞務の確保については、格段の措置を講ずることを要する事態に立到つた。また勞務の數量の確保が困難になつて來てゐるばかりでなく、最近では勞働力の生産性、特に勞務者の資質の低下の傾向も加はりつゝある實情にあるが、これは刻下の要務たる生産力の飛躍的擴充にとつては、まことに憂ふべき現象であつて、速かにこれに對する萬全の方策を樹立しなければならぬのである。

従つて昭和十五年の勞務動員計畫の設定に當つては、その根本方針を國家の生産總力發揮に遺憾なからし

めることに置き、特に（イ）軍需を充足すること（ロ）生産力擴充計畫を遂行すること（ハ）輸出を振興すること（ニ）國民生活の必需を確保することに要する勞務の需給調整を適確ならしめ、且つその勞務の質的増強を圖ることを主眼として勞務配置の適正、能率の増進等に關する各般の統制運用方策を刷新整備することとした。この方針に基づき、一般勞務者の需給調整に關する事項、技術者、熟練勞務者の需給調整並びに技術の振興に關する事項、勞働力の保全増強、能率の増進に關する事項等に互つて、それ／＼具體的對策を設定したのである。

二、一般勞務者の需給調整

一般勞務者の需給計畫については、昨年は、内地だけに於て設定したが、本年度は、朝鮮、臺灣、樺太、南洋群島に於ても最近勞務需給の逼迫の度が増はりつゝある現狀に鑑み、それ／＼計畫を設定して需給の計畫的調整

を行ふこととした。これを内地について見れば、本年度は特に農林水産業の勞務需給をも計畫化することにしたのであるが、まづ農業以外の分としては、軍需産業、生産力擴充計畫産業及びその附帯産業、輸出及び必需品産業、運輸通信業並びに土木建築業に於ける需要増加數と、減耗の補充に要する員數とに、内地より滿洲に送出する開拓民の員數等を加へて、男女計約百十五萬人と概定したのであつて、昨年比して多少の増加を見たのである。

この新規需要數に對しては、新規小學校、中等學校卒業生、未就業者、女子無業者及び物資動員の強化、奢侈品の製造禁止等の影響による離職者から極力これを充足することに努めるのであるが、なほ殘餘の不足は青少年、雇入制限令の實施により勞務を削減する業務から出る勞務者、朝鮮からの移住勞務者を以て之を充足する方針をとつた。

右の中、第一に最も重要な勞務給源は新規小學校

これ等を時局産業へ轉職させ、必要勞務の充足に資する方針である。

第四に本年三月より必要勞務の充足を確保するため、勞務節減可能な業務については、青少年雇入制限令を實施してその雇入を制限してゐるのであるが、これ等の業務より出る勞務者を、従來の轉職率の實績等より推定して特に勞務の給源として見込み、これ等の業務から轉出する者は、なるべく緊要な産業に轉職するやう指導を加へることとしてゐる。

第五の勞務給源として考へられるのは、農業より供出の出来る勞務者である。事變發生以後、農村よりは應召、時局産業への勞力供出等によつて相當多數の勞力が引上げられてゐるが、特に軍需産業等の擴充強化の緊要性に鑑み、農村より時局産業の勞務者を求めることはやむを得ないのである。従つて本年度に於ても、相當數これを豫定しなければならなかつたので、従來と同様に農村方面の之に對する協力を求めなければならぬ。しか

卒業者であるが、その就職については、適性に應じその配置を一段と適正化することが肝要であつて、これが就職の指導轉換及び募集の統制をますゝ強化しなければならぬ。また中等學校卒業生も、最近時局産業に一般勞務者として就職する者の數が増加しつつあるので、これが就職について一層指導の徹底を圖る必要がある。

次に就職の意思を持つてゐながら、未だ自己の職業を決定しない未就業者や、一定の職業を有しない者は極力緊要なる産業に就職せしめる必要があるが、特に結婚前の女子で就職し得る状況にある、いはゆる女子無業者は、男子勞務の不足の實情に鑑み、極力女子に適する職業への就職を勧奨する必要がある。

第三に物資動員、奢侈品製造禁止等の影響による離職者であるが、本年度は前年度に比し相當その數も増加する見込であつて、いはゞこれ等は事變關係の犠牲者ともいふべきものであるから、積極的優先的就職の指導轉換や、職業補導施設の擴充等の方策を講じて出來得る限り

しながら農村については、比較的勞力の餘裕がある處より供出し、都會地に近接せる一部の農村の如く、青少年が急減し農業生産に支障を來す處ある處から供出するやうなことがないやうに、その供出については全國的に計畫化することにしてゐる。

最後の給源として内地に對し朝鮮より勞務者を移住させることとしたが、これが指導訓練、勞務管理等については、一段と努力を拂ひ内鮮協力の實を擧げること

を期してゐる。

以上の給源より供給される勞力で、前記百十五萬人の新規需要を充足することにし需給の適合を圖つたが、右の給源中、未就業者、無業者、勞務節減可能な業務の従事者等については、極力緊要産業に就職するやう特別の措置を講ずると同時に、就職の指導轉換、募集の統制に當つては、物資動員その他の總動員計畫と同様、本計畫に於ても一層重點主義を強化し、特に緊要なる事業については、極力勞務不足による支障なきやう特別の努

力を拂ふことにした。また勞務者の移動が勞務需給の調整上に少なからざる支障を與へてゐるのみならず、能率の維持増進にも影響する處があるので、これが防止の徹底を期することとした。

次に本年度の計畫に於ては、主要農林水産物生産の確保の重要性に鑑み、その勞務については格別の考慮を拂ひ、前述したやうに農村から農村以外に勞務を供出するに當り、地方的偏倚を避け、全国的に之が計畫化を圖つた外、農業勞務者の減少に對する補充のため新規小學校卒業生中より所要の員數を確保することとした。また特に農繁期については、作業及び施設の協同化、共同托兒、共同炊事施設の充實、蓄力、機械力の積極的利用の促進その他の方策に依り、農村内に於ける勞力使用の合理化に努めると同時に、農村相互間の集團的移動労働の計畫化、學生生徒の勤勞奉仕隊の供出、商工業従事者の一時歸農等の都市より農村に對する協力の計畫的措置をも講ずることとしたのである。

以上は内地に關する事項であるが、朝鮮、臺灣、樺太、南洋群島については、大體内地と同様の方針で需給計畫を設定したのであつて、樺太及び南洋群島に於てその勞力の一部を内地及び朝鮮からの移住勞務者に求める外は、大體それ／＼その地域内で自給自足し得る状況にあるのである。

三、技術者と熟練勞務者の需給

技術者及び熟練勞務者については、一般勞務者と異り日滿支全體を通じその需給關係は著しく不均衡であり、且つその養成には相當の年月を要するので、急速にその需給の適合を圖ることが出来ない。従つて一方に於て可及的速かにその不均衡を是正するため、これが養成の擴充を圖ると同時に、他方に於て養成計畫による供給の増加を見るまでは、何等か他の一時的補填策を講じなければならぬ。なかんづく機械、電氣、應用化學、採鍊冶金等の工礦關係技術者の不足は特に甚だしいの

で一方に於て工礦關係の學校の創設、學校の増設、生徒の増募等の方策により極力その養成の増加を圖ると共に、他方技術者の配置の適正を期するため、國家總動員法を發動して學校卒業生使用制限令を制定し、これに基づき新規學校卒業生の割當を行つて來たのである。

この新規學校卒業生の割當制度は、さし當り學校の擴充により卒業者がどし／＼出るまでは、各地域、各企業の需要數、その事業の緊要度及び技術者配置の現狀等を検討して、一層その割當の適正圓滑を期し、出來得る限り技術者不足に因る支障を少くしなければならぬが、その他に於ても不就業技術者の就職及び使用の勸奨轉換の促進、技術檢定制度の擴充等の方法により技術者の供給の方策を講ずると共に、優秀熟練勞務者の格上使用、同一系統企業間、親工場、下請工場等に於ける技術者の融通、その他の能率的使用の方策を圖らなければならぬ。

熟練勞務者についても、その不足の程度は略、技術者

と同様であつて、昨年から特に工場事業場技能者養成令を制定して熟練勞務者の自家養成に努めてゐるが、これによつて熟練勞務者が多數出るまでは技術者と同様の措置を講じなければならぬ。尙ほ技術者、熟練勞務者については、萬やむを得ない必要が起る場合に於ては、徴用の手段によることもあるであらう。

以上述べた如く、技術者、熟練勞務者の不足が甚だしいにも拘はらず、軍事上に於ても生産力の擴充の上に於ても、わが國産業の技術水準の向上は刻下喫緊の要務である。従つて極力技術者、熟練勞務者の短期養成を圖ると共に、新入勞務者、經驗勞務者、熟練勞務者、技術者等従業員各層に對して総合的且つ組織的に技術教育の振作徹底方策を講ずることとした。尙ほ技能の公開、競技等の方策により技術の振興を圖ることも亦必要であるから、これ等に關しても措置することとしてゐるのである。

四、勞働力の保全増進と能率増進

以上は主として勞務者の需給に關する事項について述べたのであるが、勞務動員の完遂を期するためには、勞務者の數量的調整だけでなく、更に進んで勞務者の資質の向上を期することが緊要であることはいふまでもない。特に最近の傾向は新入勞務者の急増の關係等からして勞務者の生産能率、體質の低下の虞れも少くなくないので、勞働力の保全増強及び能率増進については、格別重點を置きその對策を可及的に具體化し各種の方策を綜合實施して之がために萬全を期することとした。

まづ第一に勞務者の精神の陶冶鍛鍊、規律の訓練及び生活の刷新に關しては、寄宿舎の充實、寄宿舎生活の指導の徹底を圖ると共に、指導監督者の養成、工場家庭間の連絡の緊密化、健全なる慰安等の生活指導施設の充實等の方策により、戰時生活の實踐を期することとしてゐる。また體位の増強、災害の防止、勞働過重の抑制等に關しては、體育施設、保健衛生施設の整備、特に新入勞務者に對する安全教育の徹底、勞働時間、休日休憩の

合理化等の方途を講ずることとした。なほ特に年少者や女子の就職がますます増加しつゝあるので、この方面に對する特別の考慮と保護を加へることにしてゐる。次に能率の増進については、技術の振興、教養訓練の徹底、生活の刷新、保健衛生の充實等の諸方策を綜合して、その實效を擧げなければならないが、これ等の外にもなほ作業方法、作業工程管理、作業設備の改善、稼働率の優秀なる者、能率増進につき功勞ある者に對する表彰の實施、能率増進巡回指導班の組織派遣等の方策を講ずることにしてゐる。

また賃金給料等についても、勞務者の生活の恒常性の確保、勞働の生産性の向上、勞務需給の圓滑を圖ることに留意し、これが規制を適正化することが必要であり、また産業報國精神の昂揚、産業報國會の活動、勞務管理の整備充實等によつて勞働不満の排除、勞働紛争の豫防解決を圖ることも考慮しなければならない。尚ほ社會保險制度は勞務者の生活の安定、その生産性

の維持培養のためには誠に重要な施設であるから、これが擴充整備を企圖することにしたのである。

また勞務者の住宅不足に對しては、住宅建設の目標を定めてこれが緩和に積極的方途を講ずることにしてゐる。勞働力の保全増強、能率の増進を圖る上には、以上述べた諸方策が綜合して實施されなければならない。そしてその實效を確保するには、産業報國運動の擴充強化と勞務管理の刷新とがその樞軸ともなるから、勞務動員の遂行に協力させ、その使命の完遂を期するために強力なる産業報國運動の中央及び地方機構の整備確立を急ぐこととした。

五、結 言

以上本年度の勞務動員計畫の大綱を述べたが、今や我が國、古の大事業たる聖戰三周年を迎へ、この聖業の完遂に必要な勞働力の確保の問題がいよいよ重要性を加へつゝある。しかも歐洲大戦の擴大、世界情勢の刻々た

る變轉に際して、我が國家總動員體制はますます之を擴充強化しなければならない状態の下にあつて、「人」の動員計畫はその一翼として、益々重大なる使命を負はされて來つゝある。本計畫の實施が確保されなければ、他の總動員計畫に支障を來すばかりでなく、今事變の遂行にも影響を及ぼすことは定に大きい。

もとより本計畫の實施を確保し、その運用の圓滑を期するためには、内外地に互つてますゝ勞務行政機構を整備擴充し、その機能の發揮を遺憾なからしめることも肝要であらう。また生産機構の改善、生活必需品、勞働用具等の物資の確保、配給の圓滑化等を期することも必要であらう。しかしながら、更に重要なことは、事業主及び勞務者だけでなく、一般國民の勞務動員に對する理解と自發的積極的協力とであつて、全國民が學國一致大いに勤勞精神を昂揚して凡ゆる困難を克服し、本計畫の完遂に、はた又今次事變の目的遂行に邁進することを切望してやまない。

浙江、福建沿岸交通遮断の強化

海軍省海軍軍事普及部

最近我が嚴重なる措置によつて、香港や佛印、ビルマ等の援將ルートが、次々に遮断されてゆくの、重慶政府は躍起となつて軍需品その他海外物資の獲得に狂奔中のところ、就中その捌口を閩浙沿岸、殊に寧波附近に求め、浙贛鐵路（寧波より南昌を経て長沙方面に至る鐵道）を利用し、寧波方面その他我が占領地區外から、或ひは第三國船舶により、或ひはジャンクにより、軍需品その他の輸入獲得に躍起となり、あらゆる手段を講じつつあつたのである。

支那方面艦隊は事變以來暴暴に抗し、風濤と闘ひつ支那沿岸の封鎖に任じ、支那船舶一切の航行遮断を行ひ、敵の抗戰輸血路の絶滅を期して來たのであるが、この際新たに作戦上の必要に基づき、斷末魔にありながら、

尙ほ第三國のみに依存して抗戰を繼續せんとする蔣政府抗日戦力の根本塞源を期し、斷乎たる決意を以て一切の船舶の入港を禁止し、犯すものあらば之を抑留することになつたのである。

即ち島田支那方面艦隊司令長官は、去る七月十五日午前十時左の如き宣言を發表、同宣言は同日三浦總領事を通じて、各國外交官憲及び海軍側に正式通告されたのである。

宣言

本職ハ作戦上ノ必要ニ基キ、昭和十五年七月十六日以後一切ノ船舶ノ左記區域ニ入港スルコトヲ禁止スベキコト、並ニ右禁止ニ從ハズシテ入港シ又ハ入港セントスルモノニ對シテハ、本職ノ指揮下ニ屬スル海軍兵力ヲ以テコレヲ抑留スベキ

コトヲ宣言ス、從ツテ同日同時刻以後同區域ニ出入スル人員及ビ船舶ノ直接間接ニ蒙ルコトアルベキ一切ノ損害ニ對シテハ本職ハソノ責ヲ負ハズ

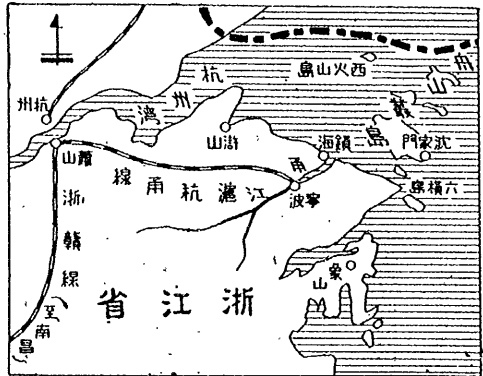
記

- 一、滬山及ビ西火山島東西連絡線、舟山群島、沈家門ニ通スル南北線並ニ六横島南端ヲ通スル東西線ヲ以テ包ム杭州灣、象山浦海面
 - 二、南排山及ビ洞頭山東端連絡線並ニ半面山ヲ通スル東西線ヲ以テ包ム温州灣及ビ其ノ附近海面並ニ樂清灣
 - 三、北支那ヲ通スル三百四十度線以西ノ三都澳及ビ羅源灣
 - 四、定海ヲ通スル南北線及ビフラククベツトヲ通スル四十五度ヲ以テ包ム福州灣及ビソノ附近海面
- 本宣言ハ昭和十五年五月七日附中華民國民公私船ノ交通遮断ニ關スル本職ノ宣言ノ效力ヲ妨グルモノニアラズ
昭和十五年七月十五日
支那方面艦隊司令長官

海軍中將 島田繁太郎
元來寧波といふ港は、甬江を遡ること十二裡上流に

あつて、僅かに吃水十三呎以下の小型汽船だけが入港し得るに過ぎない開港場である。

上海から英支兩國の小型汽船が通つてゐたからのもので、貿易額も出入船舶の總噸數も僅かなものであつて、支那の貿易港として事變前には概ね十五六番目に位するものであつた。事變以來重慶政府は自分から甬江口を閉鎖して汽船の通航を禁止してしまつたにも拘はず、荷物は



江口附近でジャンクや小蒸汽に積み替へて寧波に運び込むため、最近には、一躍上海に次ぐ第二位の輸出入港になつたことは支那海關統計の示す通りである。この他統計

に現れてゐない軍用品や、武器等の輸入も相當量に達してゐる模様で、飛行機、自動車の燃料や部分品等は、夥しい量に達して居り、上海郵政管理局では、寧波は公然と奥地向け選送路の幹線に指定してゐる程で、桐油、棉花その他の浙江地方の物資が上海に運ばれ、また寧波へは軍需品の外、布類、油類、巻煙草、食料品、燐寸、蠟燭、機械類、電池、日用雜貨等が、奥地の狂奔的物價高の波に乗つて洪水のやうに入つてゐる有様であつた。

今回この方面の作戦行動の幕がいよいよ切つて落され、こゝに援蔣ルートの大なる役割を演じてゐた寧波方面も徹底的に閉鎖の運命を辿ることとなり、最後の斷末魔に喘ぐ重慶政府に一大痛棒を加へるに至るであらう。因に、これ等の地域に對する封鎖は、何も今回が初めてではなく、昨年六月二十七日温州、同二十七日福州、同七月二十一日三都澳、同二十三日羅源、その他十數箇所の要地、海域に對し矢繼早に封鎖を開始し、一應これを完了したのであるが、今回更に徹底的に封鎖強化を實施しつゝあるわけである。砲彈雨飛の戰場とは趣を異に

し、日夜寒暑風濤、大自然の猛威と闘ひつゝ、支那沿岸二千八百有餘哩の封鎖に従事しつゝある、我が封鎖部隊將兵の勞苦はまた格別である。

寫眞週報 第一二六號

七月二十四日發行

- ☆佛印監視員隨行(第一報) 内山内務部員監視員に手記
- △現地交渉進む
- △緊張する監視隊員本部
- △ハノイ風物詩
- ☆國民精練をラヂオにのせて — 東京日比谷公園の精練會
- ☆新體制への首途 組閣の大命近衛文相公に降下
- ☆この夏の腕この心 鍛練の期間である夏休みを學生は如何に過すべきであらうか
- △角帽の登錄労働者 — 京濱運河建設工事に向く労働者
- △心を練る女學生 — 西を修業の東京女子學校女學生
- ☆濱のお魚調べ — 夏の科學 夏の近海をのぞいてみたところのお魚がある
- ☆濱物べし
- △兵隊制の大改正 △人の動員計畫 △國民教育法が改定されし
- △新選駐日武官(張傑の巻) △イタリヤの婦人(七)
- △文部省推薦奨励紹介(スタンレー探險記)その他



決死部隊將兵の覺悟

— 肉迫攻撃班員の遺言 —

陸軍省情報部

大君のみたてとなりて捨つる身と

思へば輕き我がいのちかな

これは、過ぐる昭和十四年八月、〇〇聯隊に從事した大君部隊の一兵士が、決死の肉攻班參加を志願した覺悟の一首であるが、身を鴻毛の輕きに比して一死以て御奉公しようとするこの赤心は、わが皇軍の傳統の精神のほとばしるところ、大和魂の雄叫びに外ならない。實にこの盡忠報國の誠あつてこそ、聖職満三年、わが將士は世界に誇り得る勇戦をつよけたのである。今こゝに同部隊に屬する肉迫攻撃班員の當時の覺悟と遺言の一部を公開することにすが、銃後にある人々は、この決意の中にこもる尊き武人精神を體得し、前線の心を心としてほしいと思ふ。

☆

陸軍歩兵連隊 武藤七吉 (埼玉縣)

覺悟 武士の死所を發見し、千載一遇の好機なり。

遺言 (一) 長男に對し 豪傑になれ

(二) 家訓に従へ 滅私奉公

(三) 妻に對し 意志鞏固

家訓を守れ 教育せよ

姉に對し 仲良く 主人

☆

陸軍歩兵一等兵 安部芳雄 (福岡縣)

覺悟 我は入隊前非常に身體が虚弱であつたが併し甲種合格となつた嬉しさ、それ以來毎朝氏神様に願をかけて身體が丈夫になる様に、そして國家のために盡せる様な立派な軍人になる様に祈つた甲斐あつて、病氣一つ

を信賴せよ 強く生きる

(四) 郷里に對し 親兄弟皆喜べ 我亦幸なり 正しく生きられんことを祈る

もせずに入隊したが、未だ立派な軍人になつて居ないのが残念だ。此の機会に是非共志願したい。志願叶へば一死報國は勿論、その任務をどんなことがあつても成功させる覚悟だ。

遺言

御母さん、身替を大切に、芳雄は喜んで國家の爲めに死にます。白木の箱が着いたら、一番良くやつたと褒めて下さい、その言葉を待ちます。

☆

長嶺國作
（新潟縣）

我が國民の誇る所は大和魂である、決死の身には何も思はぬ。喜んで散花、護國の魂となつて靖國神社に行きたい。唯任務の遂行を祈るのみ。

遺言

宿留遣し、獨立守備隊に入營一年有半、之といふ御奉公もなかつた。然るに此の度武運に恵まれ戦線に立つ、軍人として之以上の名譽はない。必勝の信念を以て最後まで戦ふ。生還は勿論期してゐない。

「煙の如く消え行く人間でありたくない」之が入營前の自分の念願だつた。

軍人は 陛下の股、戰場に於て君國の爲め一身を捧げる自分の本懐に過ぐるものはない、喜んで死に就く。御佛となつて家に歸つても軍人たる父上は喜んで迎へて下さるでせう、母上も笑顔で迎へて下さい。

弟の多い自分は幸福です。弟達は自分の分までも代つて孝養を盡して呉れ、そして立派な日本人になつてくれ。未だ、孝行が自分は足りない。最後に 兩陛下の萬歳を唱へ兩親の長壽を御祈りする。

遺言

宮澤、清口、今井の三先生には父上よりくれぐれも宜しく。

☆

阿部勇吾
（宮城縣）

軍人となり肉迫攻撃することとはこれ國の爲め當然の覚悟である。

二十三年間立派に鍛へた身を捧げることは又日本男子と生れ帝國軍人の本懐である。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

ある。

り正義である。

大宇宙に合體すること、則ち天を相手にする生活とは國家の爲めに正義の爲めに戦ふことだ。故に積極的に戦ふのだ。

遺言

私は人に笑はれない様元氣に正しく生活してゐます。妹よ妻と共に今までの俺の不孝の代りに婆さんに孝行を盡してくれ。

☆

菅原等
（宮城縣）

唯々我が山砲隊の任務を守り、正義は山嶽よりも重く

死は鴻毛よりも軽し」と覚悟致し、軍人としての本分を果したき覚悟である。

遺言

天皇陛下萬歳。親兄弟萬歳と笑つて死にます。兄弟よ、父母を頼むぞ。

☆

舟生國太郎
（宮城縣）

母國を去る時既に覚悟、心残りの無い我は決死。

志願は後るゝものか、何でも来いと引受ける覚悟な

り。

唯々我が山砲隊の任務を守り、正義は山嶽よりも重く

果したと郷里に通知願ひます。

遺言

軍人として奉公することの出来る有難さ。男と生れて君の爲めに死ぬことは實に光榮である。たとへ火の中水の中であらうとも男の命の捨て所、何で悔ゆる事があらう。人に負けぬことこそ大切だ。

☆

石田廣
（福岡縣）

お父さん、子として親に先立つ不孝を御許し下さい。之も國家の爲め君の爲めに捨てた命、まだ、お父さん

お父さん、お母さん、妹よ。

お父さん、お母さん、妹よ。

お父さん、お母さん、妹よ。

お父さん、お母さん、妹よ。

お父さん、お母さん、妹よ。

お父さん、お母さん、妹よ。

お父さん、お母さん、妹よ。

お父さん、お母さん、妹よ。

お父さん、お母さん、妹よ。

お父さん、お母さん、妹よ。

お父さん、お母さん、妹よ。

お父さん、お母さん、妹よ。

お父さん、お母さん、妹よ。

お父さん、お母さん、妹よ。

お父さん、お母さん、妹よ。

お父さん、お母さん、妹よ。

お父さん、お母さん、妹よ。

お父さん、お母さん、妹よ。

お父さん、お母さん、妹よ。

お父さん、お母さん、妹よ。

僕は元氣で軍務に盡してゐる。毎日練後の務に盡して居られる皆様を思へば、力強く感じ、一死報國の信念の下に働く覚悟です。死しても佛様のお六字にまゐらせて戴きます。

毎日、朝晩念佛を唱へてゐます、皆様元氣で暮して下さい。

☆ 隨軍歩兵一等兵 富永 智 (新潟縣)

遺言 皇國の爲め喜んで死にます。親兄弟の御多幸を御祈り致します。

☆ 隨軍歩兵一等兵 大澤 忠雄 (新潟縣)

覺悟 兄弟一同機幸福に暮す様御祈り致します。智が〇〇の花と散つた時は一寸も心配せず國家の爲めでありますから喜んで下さい、御願ひ申上ます。

☆ 隨軍歩兵二等兵 永淵 末男 (佐賀縣)

覺悟 死の道に二つはないぞこの體軍旗のもとに死ぬぞ生きるぞ

☆ 隨軍歩兵二等兵 宮内 浩二 (新潟縣)

覺悟 一度は死する我が身なり、どうせ死ぬなら櫻の花。いざ深く肉弾と變る覺悟なり。

遺言 天皇陛下萬歳と叫んで死んだ。父上様が亡くなつてからもう一年と二ヶ月、母上様

隨軍歩兵二等兵 大澤 忠雄 (新潟縣)

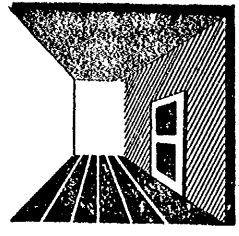
覺悟 自分の標な者でも志願が叶ふならば決死の覚悟を以て使命に邁進します。

遺言 家を出たからは軍紀を守れ二度と歸ると思ふな

隨軍歩兵二等兵 永淵 末男 (佐賀縣)

覺悟 一死以報皇恩。希東洋永遠平和。

遺言 大君の邊に死ぬことを喜び、水の不孝を詫びつゝ大死一番。



英獨決戦と愛蘭島の現勢

外務省情報部

(一)

ドイツ軍の對英總攻撃開始がいよいよ切迫すると共に、戦時英國の中樞を成す西イングランド地方を攻撃する上に於て、絶好な軍略的要衝を占めるアイル共和國の態度が俄然注目となり、チャーチル英首相も七月四日の下院演説に於て、アイルランド島に對するドイツ軍侵入の危険性につき警告し且つその善處方を要望したが、アイル首相デ・ヴァレラ氏は、英獨いづれに對しても厳正中立の方針を堅持する旨の聲明を行つた。

その後、英國とアイル共和國との間には重大な折衝が行はれつゝあり、或ひは英國がアイル共和國に對し輸送軍

隊のアイル上陸容認を強要してゐるものと傳へられ、アイル側のデ・ヴァレラ政権はそれに對し、アイル共和國は北アイルランドを併合することを依然として固執し、しかも北アイルランド合併後のアイル共和國も引つゞき中立を維持すべきであり、ドイツの侵入に對する豫防措置とはいへ、英軍のアイル上陸を許容する意志がない旨傳へられてゐる。

元來、アイルランド島は日本全土の八分の一程度の小島にすぎないが、全島三十二縣の内、中部及び南部一帯の二十六縣が前記のアイル共和國を成し、北部の六縣はそれ自體の議會と政府をもつてはゐるが、依然として英本國の一部を成し、北アイルランド地方と通稱されてゐる。

急設し、いやが上にも英愛關稅戰のニュース價值をせり上
らせたのも當時の事であつた。

ところがその後の五年の経過は、英愛關係を自ら體には
何らの和氣すらも生ぜず、一九三七年十二月自由國は人民

投票による新憲法を發布し、アイ
レ共和國となり、内政上完全な
獨立を遂行した程ではあるが、
四圍の國際情勢はその間に甚だ
しく變化し、期せずして英愛兩
國の歩み寄りを招くに至つたの
である。

即ち、エチオピア戰からスベ
インの内亂を経て英國も準戰時
體制に入ることとなり、例の十
五億磅三箇年半遂行計畫の國防充實に際し、海空陸三軍に
ついて國防第四軍と稱される英國島内の食糧供給網の強化
に於て、地理的に安易に入手出来るアイルランド島の農牧
生産品の價值を見直す必要に迫られた。一方、アイル側も



女のドンラルイアック

を告げたのである。

一、通商協定 兩國間に設定した輸入關稅品目中全廢又は輕減
を行ひ、兩國の通商上の障礙を除去しようとするものであ
るが、これにより、アイルよりの農牧品及び英國よりの石炭

が最も恩典に浴することとなつた。
一、財政協定 前述した土地年金の解決策として、アイルは
英國に對し一千萬磅を一時拂ひして完了を見ることがなつ
た。

二、防備協定 アイルに於けるコーク、ベルハーヴェン、ラウフ、
スウィリの三要港の防備責任を權利と共に英國からアイル
へ引渡すこととなつた。但し、アイルに於ける英海軍基地の
撤收と引換へに、必要に應じてアイル共和國内に英空軍基地
の設定が許容されることとなつたと傳へられる。

かくして今次大戰の勃發となり、アイル政府は英國の對
獨立戰に先立つ九月二日、早くも中立維持の聲明を行ひ、
あくまでも戰火に捲き込まれることを避け、しかもこの機
に乗じてアイル獨立運動の最大目標たる全アイルランド島
統一を遂行しようとしてゐる。

一方、北アイルランド政府は九月四日に、國內舉げて對
英協力する旨の聲明を行ひ、英國政府と全く一身同體のや
うに對獨立戰の強化にとめてゐる。そして先頃も同政
府のクレイグ・エヴァン首相（一九三三年北アイルランド政府成

立以來一貫して首相の地位にあり、同下院勢力の四分の三を統率
する）は、アイル政府のデ・ヴァレラ首相に共同防衛の提言
を行つたのであるが、それに對しデ・ヴァレラ首相は、アイ
ルランド島の南北統一こそ先決問題なりとして拒否の態度
を明らかにした。

(四)

では、あくまでもアイルランド島の統一を主張し、英國
側と共同戦線を施すことに同意せぬデ・ヴァレラ一派なら
びにアイルの國內政情は、果してどんな現勢に置かれてあ
るか。デ・ヴァレラ首相達のフィアナン・フェイル黨は、一九
三二年の政權獲得以來三八年の總選舉當時まで、第一黨に
は相違なかつたが、アイル労働黨の支援を得て初めて多數
を制した有様で、勢ひ國內問題に對し労働黨の政策を採用
せねばならぬことが多く、ために漸進獨立を標榜する在野
黨のユースタス・ブレックパースト派はしばしば
赤化主義者呼ばはりされたものであつた。次いで一九三八
年の改選により、下院勢力の五割六分までを一手に掌握し、

いよく自由手腕を振ふこととなつたのである。

しかしながら、従来果敢な反英獨立を標榜したデ・ヴァレラ一派も、傳へられるほどの左翼ではないにせよ、とに角も海外の全體主義勢力を對英牽制に利用はするが、自身とは思想的に相容れぬと云ふ態度を明らかにして來てをり、一方、下院勢力の三割三分を占めるコスグレーヴ一派の對英態度が、デ・ヴァレラ一派のそれよりも遙かに穩健であり、友好的なものであることはいふまでもな

ら。従つて、差迫るアイルランド島の共同防衛問題についても、今日までのところでは、對英協調を拒否しつゞけて來てはゐるが、デ・ヴァレラ政権としては獨伊の陣營に組することによつて南北合邦を遂行するといふことよりも、獨伊陣營へ加入する直前の情勢に於て、一舉に素志を達成せんとする可能性が多いと見られてゐる。

アイルは一九三二年、英本國から離脱して自由國を結成して以來、綠・白・橙の三色旗を掲揚してをり、綠は中南アイルランドを示し、橙は北アイルランドを示し、綠と

橙の中間にある白色は平和を意味し、即ちアイルと北アイルランドとが平和裡に合邦され、統一を實現するやうにといふ希望を國旗に表徴して來てゐる。果して、アイルの國旗の通りになるかどうか、成るとして、しかもアイル側の強調するやうに、アイルランド島の平和が維持され得るかどうか、英獨決戦の切迫と共に、その解答期は近づきつゝあるやうである。

厚生省人口問題研究所編纂
人口問題研究 月刊 第一卷第一號 各冊 送料三圓
第一卷第二號 定價五十圓 送料六圓

我國現下の非常時局は、人口状態及社會各般の事象に大なる變動を及ぼし殊に事變の發展に伴ひ人口の損耗、出生の減退を來し、更に急激なる工業化より來る衛生状態は繁榮を許さず、人口問題は益々複雑多岐を極むるに至つた。本書は斯る諸問題に就き綜合的に調査研究せる結果を發表し、人口問題の解決に資せんとするものである。

全國各地官報發行所
東京市神田區大手町
編發東京一丸〇〇〇
印刷刷局發行



共産黨・軍及び國共關係

黨現在の組織と首腦

『抗戰支那』の推進力として、中國共産黨の地位は、最近いよく重きを加へて來た。支那事變勃發の前年、昭和十一年十二月の西安事件の際には、一つの貧弱なソヴェート區と、かき集めてやつと七八萬の共産軍を擁するに過ぎなかつた黨は、翌年七月七日の蘆溝橋事件、續いて國民黨との合作成立によつて、合法的地位を取得しただけでなく、共産軍を國民革命軍第八路軍に改編するこ

とにより、昨日までの敵である國民政府の賄ひで、兵力を保存、擴張することが出来るやうになり、また『邊區政府』の名の下に、重慶側に一指をも染めさせない鞏固な根據地の建立に着手することが出来たのであつた。

それから三年、黨は雪連塵のやうに、ますます太る一方で、抗日戦線に於けるいはゆる『比重』は、三年前とは隔世の感があるほど重くなつてゐる。人によつては、すでに重慶國民黨よりも重くなつてゐるとみる向きもある

内閣情報部編

ほどで、漸次國民黨の地位に迫りつゝあることは、何と
しても否定するわけにはゆかない。

かゝる黨勢力の増大は、必然抗日戦線内部に於て、國
民黨との摩擦を生ぜずには置かない。果然、國共相剋の
報は、櫛の齒を引くやうに達してゐるが、しかし英佛の援
將が一應終熄して、『抗戰支那』の支柱としては、ソ聯一
本脚を剩すのみとなつた今日の國際情勢下に於て、重慶
國民黨が共產黨との合作を破り、ソ聯からの援助をフイ
にしようとは思はれない。

だが一方、重慶政府内部に於ける和平熱の昂揚といふ
ことも考へねばならず、それは或ひは重慶國民黨をして、
反共クイデターを決行させるかも知れない。けれども、さ
うなつたとして、黨軍・邊區が一舉に絶滅しようとも考へら
れない。依然として西北支那の一隅に割據して、相當長
期に互り東亞新秩序の敵として残るであらう。——黨
軍及び國共關係の検討を怠るべからざる所以である。

中國共產黨現在の組織は、政治局が最高機關であり、
張聞天をその總書記とし、委員に左の十六人を擁して

居り、これが黨の最高幹部とされてゐる。

毛澤東、朱德、周恩來、陳紹禹、秦邦憲、林伯渠、彭德
懷、林彪、廖慶雲、李富春、趙容、何克全、葉劍英、王稼
群、葉挺、賀龍。

全國を次の四區に分ち、各區に局を置き、書記をして
統帥させてゐるといはれる。

- | 名稱 | 管轄區域 | 書記 |
|---------|---------------------|---------|
| (一) 滿洲局 | 滿洲國全部 | 楊靖宇 |
| (二) 北方局 | 黄河以北、山西、山東、河北、察哈爾 | 任弼時、楊尚真 |
| (三) 中原局 | 黄河以南、長江以北、漢水以東、津浦以西 | 劉少奇 |
| (四) 南方局 | 長江下流及び廣東、廣西、福建 | 董必武 |

南方局の下に、特に東南分局があり、項英を書記と
し、長江下流一帯を管轄させてゐる。それから黨の本
據である陝甘寧邊區には、邊區委員會(書記高崗)があり、
日本軍の占據せる中、南支の各大都市には、駐線委員會
を置いてゐる。

地方各局の下の組織は、その地方々々の事情を參酌
して定め、必ずしも劃一してゐないやうだが、大體、省に

は省委員會、以下順次に縣委、區委、支部、小組となつて居
り、市には市委員會、游擊區には游擊軍政治部がある。

中央政治局の下には邊區政府(主席林伯渠)、書記處
組織部、宣傳部、軍事委員會(主席毛澤東)、青年委員會、
婦女委員會、工人委員會(書記劉少奇)等がある。

昭和十四年成立の國民參政會は、共產黨側が最も力を
入れた初歩的民意機關であるが、この會の參政員とし
て毛澤東、陳紹禹、秦邦憲、林伯渠、吳玉章、董必武、
鄧穎超七人が數へられてゐる。

陝甘寧邊區の實情

中國共產黨の本據であり、共產黨の後方根據地である
陝甘寧邊區は、一九三〇年陝西共產黨の首領劉子丹等に
よつて創建された陝甘邊ソヴェート、陝北ソヴェートの
二ソヴェートの後身である。一九三五年江西の共產
黨軍がこの地方に到着するや、この二ソヴェートを統
合し、ソヴェート中央政府西北辦公處を設立したが、
一九三六年十二月の西安事件後、改めて邊區政府を設立

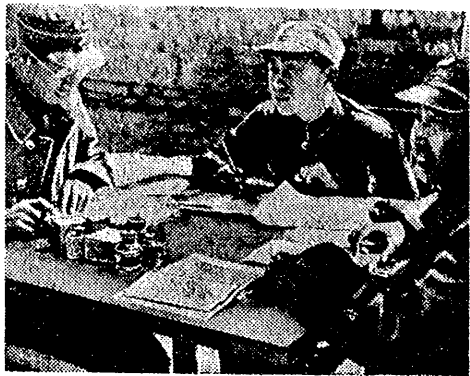
したのである。三七年支那事變勃發するや、黨代表は蔣
介石と會見し、その結果邊區政府は行政院の直轄に歸す
ることとなり、同年九月六日から正式にその存在が認め
られた。

現在邊區の範圍は、陝西北部の延安を中心とし、同省
十六縣、甘肅の慶陽等の六縣、寧夏の塩池、合計二十三縣
といはれ、人口二百五十萬を有してゐる。大部分は黄土草
原であるが、延安等の十八縣は、それでも耕作に適し、食
糧、豆、棉花、石油、食鹽、畜産等があり、石炭、鐵も
自給に足ると、邊區政府林伯渠は自畫自讚してゐる。

名義だけは行政院の管轄となつてゐても、事實上には
重慶國民黨及び重慶政權に一指をも染めさせず、儼然た
る中央ソヴェート區を形成してゐる。

黨の元老林伯渠を邊區政府主席兼財政廳長、邊區銀行
長とし、重慶政權系の行政官を一切無視し勝手に行政を
行ひ、縣長を任免し、邊區銀行紙幣を發行流通させ、抗
日捐、救國公糧、富戶捐、土地捐等二十數種の惡税を
人民に課してゐる(稅收約百四十萬元)。

最も力を注いでゐるのは教育事業で、『抗大』の名を以て知られる抗日軍政大學(校長林彪、教育長羅瑞卿)、陝北公學(校長成仿吾)などは文藝批評家で、郭沫若等の創造社の一派である。魯迅、



新四軍 實用科學研究所等の高等專門學校の外、門學校の外、七百六の小学校(就學兒童一萬六千)、六千の識字組(簡

單に讀み書きを教へる組織組員約四萬)がある。これらの機關によつて、赤化教育が着々進められてゐるのである。その他の各種工作は、ほゞ左のごとくである。

(一) 民衆動員。邊區内の民衆壯丁八萬人を動員して

第八路軍の補充に充てた。少年先鋒隊に動員した青少年二萬八千。右いづれも最近二年間の統計である。

(二) 自衛軍の編成。全民武装を目的とする自衛軍條例を發布し、性別を問はず、邊區保衛の責を課した。軍の兵力二萬三千、邊區保安司令部の指揮を受けてゐる。

(三) 後方工作。共產軍兵士の家族を優待するため、代耕隊を組織し、將士への慰勞として、靴下六萬足、手袋十萬對、毛織チヨキ十萬枚を送つた。除奸組を組織して土匪四十一組を肅清し、一千二百挺の小銃を獲得した。

(四) 難民救濟。重慶政府からの交附金十萬元を基礎とし、中三萬元を直接救濟に、七萬元を難民救濟の手工業に用ひた。宋美齡寄附の五千元を基本金とし、兒童救濟院を設立した。

(五) 平等選挙の實行。邊區參議員制度を創設し、無記名投票を實行した。

(六) 農耕地の増加。一九三九年に於ける耕地面積八百九十九萬畝で、三年間に五十六萬畝を増加した。

(七) 公營企業。紡績工場一、石油廠一、石炭礦三、印

刷所三、機械修理廠一、製藥廠三、農具製造廠二、その他石鹼、セロイド、麥粉工場等。

共產軍の實力

共產黨の有する力の根元は何であるか? いふまでもなく共產軍である。共產軍の遊撃によつて小ソヴェートが出来、それが寄り集まつて大ソヴェートとなり、終にソヴェート中央政府が出来た。また共產軍を用ひて、ソヴェート區を擴張する。これが中國共產黨の定石である。他國の共產運動とは、はるかに類を異にし、支那共產運動の特徴を成してゐる。従つて中國共產黨の共產軍を大切にすることは、局外者の想像以上である。

一九三三年が共產軍の全盛期であつたが、當時の兵力は約三十萬と稱されてゐた。その後蒋介石の共產軍討伐が進捗するとともに、漸次降り坂となり、一九三六年の西安事件當時には、やつと七八萬しかなかつた。西安事件に於て、蔣を殺せといきまく急進派を抑へて、黨の最高幹部が蔣の助命を主張したのは、コミンテルンの命令でもあ

つたが、一面共產軍の實力を保存し、捲土重来、一大共產軍を結成しようといふ魂膽でもあつた。

だから國・共第二次合作が成立すると、逸早く共產軍主力を國民革命軍第八路軍(總指揮朱德、副指揮彭德懷)に改編し、蒋介石の賄ひで、ヌク／＼と太る算段をした。翌一九三八年には、江西、福建地方に残して置いた游撃隊を解散して、新四軍(軍長葉挺、副軍長項英)に改編したのである(第八路軍は後第十八集團軍と改名)。

さうして蒋介石から軍費を貰ひ、セツセと軍隊を擴張し、目下第八路軍が約三十萬、これが陝西、山西、山東、河南、河北に分散し、新四軍十萬が、安徽、江蘇地方に游撃してゐる。合計四十萬で、すでに一九三三年の全盛時代の兵力を突破してゐるのであるが、彼等はこれを以て足れりとせず、百萬計畫を目指して猛進してゐる。蒋介石から貰ふ軍費を、現在兵員の給養にのみ充當せず、これを兵力擴張に利用しながら、重慶に對しては、『八路軍の兵士給與月額二元七角二分は、法幣暴落の結果六角七分にしか當らない』と稱し、その増額を引つき

りなしに請求してゐるのである。その狡猾、見やうによつては蒋介石以上である。

國共摩擦問題

抗戦を利用して兵力の擴張を圖り、一方日本軍との衝突を回避して既存兵力の保存を策するといふ共産軍のやり方に對しては、主として國民黨軍の側からの不平が勃發し、昨年来國、共兩軍の衝突が頻々として起つた。いはゆる國共摩擦問題は、かくして世人の注目を惹くに至つたのであるが、元來主義を異にする兩黨の相互利用に發した提携であるから、摩擦は當然のことである。故に一昨々年合作成立するや否や、數ヶ月を出でずして、兩黨黨部の衝突、共産黨機關紙の焼打事件等が頻發してゐるのであるが、合作が抗日戦線の樞軸たることをよく知つてゐる蒋介石は、その都度、むしろ共産黨のいひ分を通し、國民黨側の策動を封じて來た。共産黨幹部に於ても、コミンテルンの眞意を體し、抗日戦線の維持を第一義として來たため、摩擦は未梢に於てであると思

られて來たのである。

ところが最近になつて、重慶側の態度が少し變つて來



た。蔣系の將領で、最も共産黨側に同情を持つてゐるといはれた陳誠までが、『八路軍は遊んで撃たず、延安に一

人の傷兵なし』などといひはじめたのである。共産黨及び軍に對する目附役として、西北地方にデットとしてゐる胡宗南軍(新直系軍の最精銳で、まだ抗戦に一度も參加してゐない虎の子軍隊であると言はれてゐる)が、共産黨の山西新軍を、抜く手も見せず、パツパツと解決してゐるのである。共産軍の躍起となつての抗議にも拘はらず、蔣は平然と構へてゐる。と、見てゐるうちに、軍事委員會委員長天水行營(主任ははじめ程潛、後朱紹良)政治部の名で、『中國共産黨の不法行爲及び抗戦破壞事實の概要』と題する文書が、去る四月發表されたのである。

從來でも國民黨系將領の反共通電の類は、一再ならず發表されたのであるが、天水行營の同文書は、その重要性に於て同日の談でなく、恐らく重慶側から發表された最初の公然たる反共聲明と目すべきものであり、且つ又その内容に於ても、全文二十二頁を、(一)緒言 (二)五はゆる陝甘寧邊區の實情 (三)行政破壞の事實 (四)友軍の消滅行爲 (五)游擊工作の真相 (六)善良なる民衆の慘殺と壓迫の事實 (七)山西省新軍叛亂援助行爲

(八)濫りに軍隊を擴大し、且つ金融を攪亂せる事實 (九)結論の九項に分ち、共産黨・區・軍を完膚なきまでに痛烈に非難してゐるのである。

この公然たる非難に對し、共産黨側も黙してゐず、機關誌『解放週刊』の五月中旬號に於て痛烈な反駁を試み、天水行營文書の各項を取上げて、さる事實なしと辯明し、罪は却つて國民黨にあるとて、抗戦以來頑固反共分子が、華北に於て慘殺した第八路軍幹部の數一千四百人以上、新四軍將兵家族の慘殺されたもの數千人に上る事實を暴露してゐる。

摩擦が未梢から中樞へ移つたことは、右の兩黨應酬を見て斷定出来るが、分裂までは豫斷し得ない。冒頭に述べたやうに、英佛援蔣の中絶が、抗戦のソ聯への依存の必要を増加させたからである。

かくの如く、支那に於ける共産勢力の増大は、支那事變並びに東亞新秩序の建設に障礙をもたらすものであるから、この點に我々は重大な關心を持つと共に、今後に處する備へを整へねばならない。

常習便秘と

生理機能の昂奮あるは抑制を主とする一般化学薬と異なり、わかもとは微生物の生体に含まれる栄養素、ビタミン、酵素等の総合協力により組織細胞の内部に同化して、細胞質質に賦活し、その機能を強化調整するProtoplasm-Activating(細胞賦活作用)を特色とする。従つてその効果は、化学薬の一時的なるに對し、持続的であり、局部的なるに對し全面的である。

胃腸 榮養

わかぎと

副作用なき便通促進

わかもとは腸内に於て強力なる細胞賦活作用を發揮し衰弱強硬せる粘膜に賦活賦張せしめ蠕動及水分分泌を適正ならしむるにより滯溜便の排泄を圓滑にし、頑固なる常習便秘も、きはめて自然に快通せしめ聊かも副作用、習慣性を招來しない。

本剤は又生物界最大のビタミンB含有量を保持し、特に抗脚氣成分なるチアミン(B1)は最も利用せられ易きピロリン酸鹽の形に於て含有するから、種々なる症狀の脚氣に對し豫防及治療の効果がきはめて著しい。

粉末 九十五 一圓六十錢
錠劑 三百錠

東京 大阪 京都 福岡 神戶 名古屋 仙台 札幌 北九州 青森 岩手 秋田 山形 福島 茨城 栃木 群馬 埼玉 千葉 東京 神奈川 新潟 富山 石川 福井 山梨 長野 岐阜 愛知 三重 滋賀 京都 大阪 兵庫 奈良 和歌山 徳島 香川 高松 岡山 広島 山口 徳島 香川 高松 岡山 広島 山口



文部省推薦レコード

◇歌曲 建國さくら若杉雄三郎作詞 中山晋平作曲 小唄勝太郎 波岡惣一郎演奏 ピクチャーレコード五五七五 片断 従来の流行歌はややもすれば柔弱卑俗に墮し易いが、この曲は堅實朗明で、しかも豊かな日本の情調と民族的色調とを持つてゐる。歌ひ易く、殊に大衆の集團的唱に適切であらう。

◇歌曲 小鳥の歌、春霞、吹く風の、潮音、深尾須磨子、古今集、島崎藤村作詞 橋本國彦、平井保彦作曲 東京音楽学校演奏、ロムベテ三六八八 一、女聲二部合唱曲で、由來このやうな藝術的歌曲はやゝもすれば歌ひ方の難かしいものが少くないが、之は作詞、作曲共に新鮮で日本人の性情にも適し、學校及び家庭に於ける合唱の趣味養成に適當である。

◇重奏 オスナバアンピ、ツミキヤサン 清水かつら作詞 中山晋平作曲 平山美代子外敷名演奏 ピクチャーレコード一〇六一 一、その取材する所兒童の生活によく觸れ、作詞、作曲共に意心に満ち、歌ひ方また朗明で虚飾なく素直であり、歌手の發言の正確な點も推賞に値する。最近作曲も演奏も徒らに技巧に流れて意心に背くと認めらるゝものの中に傑出せるものである。

◇歌曲 もんべい娘の唄(中西武夫作詞 星影美紗子並びに須藤五郎作曲 寶塚少女歌劇團生徒演奏 ピクチャーレコード四二四 一、映畫「女學生と兵隊」の主題歌で、作曲並びに演奏の立體的な表現は映畫主題歌として成立したものと云へる。而も健全であつて大衆的趣味にも合致し、合唱曲として優れてゐる。

官廳編纂圖書だより

◇國寶目錄發售(文部省教育局編) 本目錄は古社寺保存法及び國寶保存法に依つて明治三十年十二月以來國寶(寶物類)として指定せられたる物件を、各府縣別にし、且つ之を繪畫、彫刻、文書、典籍、書蹟、刀劍及び工藝の七種に分類したものである。(全判四六七頁、定價二圓五〇錢、送料内地一四錢、發行内閣印刷局)

◇物價關係法規彙編(商工省物價局編) 國家總動員法、價格統制令、暴利行為等取締規則その他販賣價格取締規則等の廣範圍に亘る物價關係法規を官規、一般、纖維品、化學工業品、金屬品、農林水産品、食料品、燃料及雜品の九項目に分類収録した本冊で、法規の改廢は加除追記により補正し、當に現行の物價關係法令書として活用し得るやう編纂されたものである。(全判九三三頁、定價一圓六〇錢、送料内地一四錢、發行内閣印刷局)

注意	御所	込申	價定
▲本誌より贈答の場合は必ず、贈答部へ送りつけ、贈答の旨を明記し、且つ右欄の住所に依り贈答部へ送付して下さい。	▲本誌記事の無断転載は御断り致します。	▲本誌記事に對する御意見や疑問に關しての御意見は、送付先を明記しお知らせ下さい。	▲本誌を他へお送りの場合は郵税一部五厘を申し付けます。
▲本誌へ廣告御寄附の向は内閣印刷局へ	▲本誌より贈答の場合は必ず、贈答部へ送りつけ、贈答の旨を明記し、且つ右欄の住所に依り贈答部へ送付して下さい。	▲本誌記事の無断転載は御断り致します。	▲本誌記事に對する御意見や疑問に關しての御意見は、送付先を明記しお知らせ下さい。
▲本誌を他へお送りの場合は郵税一部五厘を申し付けます。	▲本誌へ廣告御寄附の向は内閣印刷局へ	▲本誌より贈答の場合は必ず、贈答部へ送りつけ、贈答の旨を明記し、且つ右欄の住所に依り贈答部へ送付して下さい。	▲本誌記事の無断転載は御断り致します。

ニッサントラック・バス

- ★ 最高度の機能
- ★ 絶大の輸送力
- ★ 経済的な運轉費



東京 日産自動車販売株式会社 丸の内

陸軍省情報部監修

鐵牛と荒鷲

★ 支那事變三周年！
高度國防國家の建設
陸軍省情報部長 松村秀逸

◇ 内容要主 ◇

「鐵牛と荒鷲」は其の國である。日本の支那に於ける唯一の勝利も、獨逸の歐州に於ける豪華な大勝も、この二者に負ふところが多い。唯かに、空軍は一擧にして敵の心腹をうち切つた。鐵牛は一擧にして敵の堅陣を破つた。敵後方の中樞を破壊し、その退路を断ち切つて、鐵牛は一擧にして敵の堅陣を破つた。百萬人の犠牲を可能ならしめたのは、飛行機と鐵牛だ。鐵牛は一擧にして敵の堅陣を破つた。高度國防が叫ばれてゐる。そのスローガンは大空軍と大發射部隊の建設に外ならない。剛強な「鐵牛と荒鷲」は、全知能を傾けた科學部門、鑛工業等の産業部門、それから職士の教育訓練等凡有部門の總動員によつて、始めて生れ出づるもの、大空軍、大發射部隊の建設に於ける鐵牛と飛行機と戰車の協働を意味したものである。本書は、支那事變に於ける飛行機と戰車の協働を意味したものである。...

★ 定價 五拾錢 (送料別) △附圖六判二百餘頁
▲全國書店に在り品切の節は直接本社へ

東京市京橋區 同盟通信社 電話 〇〇〇五八 (東京東區口替振) 電話 六九三 (〇七) 銀座 電話 〇〇〇〇五八 (東京東區口替振)

露光量違いにより重複撮影

ニッサントラック・バス

- ★ 最高度の機能
- ★ 絶大の輸送力
- ★ 経済的な運轉費



東京 日産自動車販賣株式会社 丸の内

陸軍省情報部監修

鐵牛と荒鷲

★ 支那事變三周年！
高度國防國家の建設

陸軍省情報部長 松村秀逸

「鐵牛」は、支那事變の三周年を記念して、我が國の國防力増進に資するべく、陸軍省情報部が、鐵牛の製造に力をつくす。鐵牛は、我が國の國防力増進に資するべく、陸軍省情報部が、鐵牛の製造に力をつくす。鐵牛は、我が國の國防力増進に資するべく、陸軍省情報部が、鐵牛の製造に力をつくす。

◇ 内容要主 ◇

★ 定價 五拾錢 (八錢)

▲ 全閉書店に在り品切の節は直接本社へ

東京 日産自動車販賣株式会社 丸の内

露光量違いにより重複撮影

週

報

昭和十五年七月二十四日發行
（毎週一回水曜日發行）



護れ日本の本富國強兵！

子供保険の最高峰
徴兵保険
出世保険

（現在百七十萬人加入）

本社 東京 日比谷
社長 吉田 義輝

兵 徴 國 富 の 織 組 互 相

（判[A5]格規定國はさき大の書本）

内閣印刷局印刷發行